

(別記様式第3号)

論文審査の結果の要旨及び担当者

報告番号	博(医)乙第1736号	氏名	齋藤将隆
論文審査担当者		主査教授	谷山 紘太郎
		副査教授	河野 茂
		副査教授	相川 忠臣
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 メクソロプラミドは、術後の悪心、嘔吐の治療薬として用いられているが、気道平滑筋に対しても作用するとされているので、本研究では本薬物の作用およびその機序を検討し、臨床使用における本薬物の利点、副作用について明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 ラットの摘出気管を用いて、メクソロプラミドの機械反応、イノシトールリン脂質反応、受容体結合能に対する作用について解析したもので、研究手法は妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 メクソロプラミドは気管拡張作用を有し、その作用が、気管平滑筋のムスカリン M₃ 受容体を遮断することにより、イノシトールリン脂質代謝を抑制する結果、発現することを見出したもので、メクソロプラミドを術後に用いる際の利点について明らかにしたものである。</p> <p>以上のように本論文は、術後に用いる薬物の選択を例にオーダーメイド医療の開発に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士(医学)の学位に値するものと判断した。</p>			

(注) 報告番号は記入しないこと。